

松藤史恩

齋藤潤

葉山さら

村田寛奈

市川華丸

生津徹

タモト清嵐

佐伯日菜子

高島礼子

監督
藤田直哉

脚本
金子鈴幸

撮影監督
古屋幸一

音楽
額田大志

タイトルデザイン
赤松陽構造

製作プロダクション
アルタミラビクチャーズ
デジタルSKIPステーション

製作
埼玉県 / SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザ
川口市

配給
インターフィルム

2023年 / 日本 / カラー / 5.1ch

ビスタサイズ / 80分

© 2023埼玉県 / SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザ 川口市

SKIPシティ国際Dシネマ映画祭
20周年記念オープニング作品



川口市制施行
90周年記念作品

まぶた 眼の転校生

眼を閉じると、君の姿



大衆演劇の世界で生きる中学生が経験した、ひと月の出会いと別れ



映画『**脛の転校生**』は、“若手映像クリエイターの登竜門”SKIPシティ国際Dシネマ映画祭20周年と川口市制施行90周年を記念して、埼玉県と川口市が共同製作した長編映画です。2023年7月に開催されたSKIPシティ国際Dシネマ映画祭2023のオープニング作品として上映され、多くの人々に感動を与えました。大衆演劇の世界で生き、公演に合わせて一ヵ月ごとに転校を繰り返す中学生が、川口市を舞台に、限られた時間の中で出会う人々と心を通わせながら、少しずつ成長してゆく姿を描いたヒューマンドラマです。

大衆演劇一座に生まれた裕貴を演じるのは松藤史恩。成績トップで不登校中の建を演じるのは齋藤潤。また、クラスメイト茉耶役に葉山さら。そして高島礼子や佐伯日菜子などの名優をはじめ、村田寛奈、生津徹、タモト清嵐の演技派俳優が勢揃いし好演しています。また日本文化大衆演劇協会の協力の下、大衆演劇「劇団美松」の市川華丸や座長・松川小祐司、太夫元・松川さなえも出演し「脛の母」をスクリーンで披露します。監督は、『stay』(19)が2020年のSKIPシティ国際Dシネマ映画祭国内コンペティション短編部門で優秀作品賞を受賞した新鋭・藤田直哉。本作にて長編映画デビューを果たします。音楽は、東京塩麹のメンバーである額田大志が手がけております。今を生きる少年たちの日々をお楽しみください。

STORY 旅回りの大衆演劇一座に所属する中学生の裕貴は、公演に合わせてひと月ごとに転校を繰り返していた。期間限定の学校通いのため、出会いに期待もせず、友達を作ろうともしない。学校に登校しても今まで通り誰とも話さず早退を繰り返す日々だったが、担任から不登校のクラスメイトへの届け物を頼まれ、そこで不登校なのに成績優秀な建と出会う。後日、ひょんなことから地下アイドル「パティファイブ」のライブに行くことになった裕貴。そこで偶然にも建と再会する。建は「パティファイブ」の浅香を推すアイドルオタクだった。建が裕貴に興味を持ち始めたことで一気に仲良くなる二人。そこに建の元カノである茉耶も加わって、三人で過ごす時間がだんだん増えていく。裕貴は二人に役者として舞台に立つ自分を観てほしいと思いはじめるが、一ヶ月が、まもなく終わろうとしていた…。

松藤史恩 齋藤潤 葉山さら

村田寛奈 市川華丸 生津徹 タモト清嵐 佐伯日菜子 / 高島礼子

監督：藤田直哉 製作：岡田逸夫 廣瀬敏 企画：土川勉 柳井省志 プロデューサー：富永威允 土本貴生 山川雅彦 井前裕士郎
 脚本：金子鈴幸 撮影監督：古屋幸一 美術：趙心智 録音：坂元 就 編集：鈴木真一 音楽：額田大志 タイトルデザイン：赤松陽構造 舞台演出：松川小祐司 助監督：山口晃二
 製作プロダクション：アルタミラビクチャーズ デジタルSKIPステーション 製作：埼玉県 / SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザ 川口市 配給：インターンフィルム
 2023年 / カラー / 5.1ch / ビスタサイズ / 80分 © 2023埼玉県 / SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザ 川口市



2024年**2月23日**(金・祝) **MOVIX川口**にて**先行公開**
 2024年**3月2日**(土) **ユーロスペース** ほかにて**全国順次公開**

全国共通特別鑑賞券**1,500円**(税込) 絶賛発売中!! 前売特典《ポストカード》付 (数量限定。一部劇場を除く)

アリオ川口3F
MOVIX川口
 050-6861-5410

渋谷・文化村前交差点左折
ユーロスペース
 EUROSPACE
 tel.03-3461-0211 www.eurospace.co.jp